

第15期ビジネスイノベーション研究会

参加申込要綱

HPからお申し込みいただけます



IT協会

Search

区 分	会 員	一 般
参加費（消費税込み）	242,000円	286,000円

※参加費には消費税10%を加算しております。

※2名以上参加申込の場合は、追加1名につき会員187,000円、一般220,000円（税込み）となります。

第15期 ビジネスイノベーション研究会 参加申込書

開催期日： 2026年11月～2027年3月（全5回）

会員区分	☐ 正会員 ☐ 準会員（カスタマーサポート部門） ☐ 一般	参加者人数	名
		参加費合計	円
会社名			
住所	〒 —		
所属/お役職			
申込責任者	E-Mail		
電話番号	F A X		
ご要望記入欄			Pjt№ IP315

※ご請求書は申込責任者様宛にて送付いたします。それ以外をご希望の方はご要望記入欄にご記入ください

ご参加者①	E-Mail
所属/お役職	
ご参加者②	E-MAIL
所属/お役職	

お問い合わせ・お申込先

個人情報の取り扱いについて

公益社団法人企業情報化協会
TEL.03-3434-6677 FAX.03-3459-1704
〒105-0011東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル3階
Homepage：www.jiit.or.jp
E-Mail：info@jiit.or.jp

公益社団法人企業情報化協会（IT協会）は、個人情報の保護に努めております。詳細は小会のプライバシーポリシーをご覧ください。
今回、ご記入いただきました皆様の個人情報は、本催し（カンファレンス・セミナー・研究会）に関する確認・連絡および各種諸手続きのため機密保護契約を締結した業務委託先（事務局協力会社および郵便物発送業者）に預託することがありますのであらかじめご承知おきください。

第15期

ビジネスイノベーション研究会

～デジタル時代のビッグデータ利活用によるビジネス革新～

研究会テーマ

- AI時代のデータ活用と価値創出
- AIの社会実装とガバナンス
- データを使いこなす実践と仕組み
- AI・デジタルが拓くビジネスと社会の未来

第15期ビジネスイノベーション
コンソーシアム企画委員会 委員長

コーディネーター



楽天グループ株式会社
上級執行役員
塩野 隆生 氏



DACコンサルティング 代表
コンサルタント、データサイエ
ンティスト、ファイナンシャ
ル・プランナー
入江 宏志 氏

現地視察(大阪府・兵庫県)

Special Program

『現場から未来を描く
AI・先端技術の実装最前線』



大阪駅

ホームドア下部サイネージ
次列車案内 等

ホームドア上部サイネージ
乗車位置案内 等

参加対象

情報システム部門責任者
情報システム機能子会社責任者
ITベンダー企業のご担当者・責任者

開催期間

2026年11月

(全5回)

>>>
2027年3月



公益社団法人企業情報化協会



開催にあたって

デジタル技術の進化とともに、ビジネス環境はかつてないスピードで変化しております。AI、IoT、クラウド、生成AIなどの発展により、膨大なデータから価値を見出し、経営や事業戦略に活かす「データ活用力」が、いまや企業の競争力を左右する中核的な要素となっております。

企業が持続的に成長し、変化に対応していくためには、データを基盤とした意思決定や業務プロセスの最適化を進めるとともに、デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルの創出が求められています。単なる技術導入にとどまらず、現場に根ざした課題解決力や、部門を超えたデータ利活用の仕組みづくり、そして人材育成を含めた組織変革の推進こそが、真のイノベーション実現の鍵となります。

本研究会では、データ活用を軸に、イノベーションを創出するための多角的な視点や実践事例を取り上げ、今後のデジタル社会における新たな可能性を多方面から探ります。有識者による講演や先進的な事例紹介を通じて、デジタル技術を活かした新たな価値創造の方向性を見出し、本研究会が参加者の皆さまにとって新たな発想と交流を通じた共創の契機となり、次代を切り拓くイノベーション創出への一助となることを心より願っております。

各回の基本スケジュール

時間	プログラム
14:00～14:10	 コーディネーターによる課題提起
14:10～14:55	 ゲストスピーカーによる講演 (1)
14:55～15:05	 休憩
15:05～15:50	 ゲストスピーカーによる講演 (2)
15:50～16:55	 ディスカッション・情報交換・発表・質疑応答
16:55～17:00	 コーディネーターによるまとめ
※会合によって開催方法やスケジュールが変更となる場合がございます。 ※各会合の詳細につきましては、開催10日～1週間前までを目処にご参加者様へメールにてご案内いたします。 ※第1回・第5回開催終了後に情報交換会（懇親会）を開催いたします。	

第15期ビジネスイノベーションコンソーシアム企画委員

研究会の具体的な研究項目・内容については、小会より委嘱されたビジネスイノベーションコンソーシアム企画委員会において検討頂き、取りまとめて頂きました。			
*委員長 塩野 隆生	楽天グループ株式会社 上級執行役員		
*委員			
土田 正道	株式会社HIエスキューブ デジタルデザインセンター 副センター長	稲葉 隆士	都築電気株式会社 ビジネストラנסフォーメーション推進統括部 アナリティクスセンター センター長代理
齋藤 祐介	アカチセ株式会社 代表	末 浩二郎	TISI株式会社 IT基盤技術第一事業本部 フェロー
桑原 康	味の素株式会社 DX推進部 先進ITグループ長	八城 光則	鉄道情報システム株式会社 執行役員 第一営業企画部 部長
深田 恵司	株式会社アトラスシー 執行役員 ビジネスシステム事業部長	鈴木 淳一	株式会社電通グループ 電通イノベーションイニシアティブ ディレクター
中野 友之	株式会社インフォメーション・ディベロプメント ストラテジー・マネジャー	佐藤 信二	東京海上日動システムズ株式会社 営業戦略推進本部 営業ソリューションサービス部 担当部長
水原 祥光	イツワ商事株式会社 経営戦略本部 システム部 執行役員	秋元 一博	東京ガスiネット株式会社 常務執行役員
田崎 早瀬	ウイングアーク1st株式会社 事業戦略本部 事業戦略部 副部長	松丸 剛	日本アイ・ビー・エム株式会社 金融サービス事業部 部長
加藤 雅史	株式会社wash-plus 取締役（開発責任者）	塩野 哲男	日本AMD株式会社 コマーシャル営業本部 グローバルアカウント担当
嶋田 基史	SCSK株式会社 知財・技術戦略本部 シニア・テクノロジー・アドバイザー	渡邊 壮一郎	日本システム技術株式会社 デジタルイノベーション事業本部 Costomer Co-Creation事業部 イノベーションビジネス部 部長
中島 亜弓	NRiシステムテクノ株式会社 取締役 アカウント戦略担当		株式会社日本総合研究所 創発戦略センター シニアスペシャリスト
福地 亮二	株式会社NSP-tech ICTソリューション事業部 副事業部長	若目田 光生	日本電気株式会社 デジタルトラスト推進室 プロフェッショナル
西田 典了	NTTドコモビジネス株式会社 デジタル改革推進部 DX戦略部門 部門長	小柳 和也	株式会社日本能率協会総合研究所 社会イノベーション研究事業本部 交通研究部 部長
順本 賢哲	NTTドコモソリューションズ株式会社 ES事業本部 DMS部 ソリューション開発部門 企業データ基盤担当 担当部長	上原 穂高	日本ビューレット・バックカード合同会社 ハイブリッドクラウド事業統括
湯淺 麻紀子	株式会社NTTデータ数理システム データマイニング部 プリンシパルコンサルティングセールス	吉岡 祐	AIソリューションアーキテクト
萩原 克也	MS&ADシステムズ株式会社 サーバ・クラウド基盤部 部長	浅見 真人	株式会社日立製作所 経営戦略統括本部 コミュニケーション戦略部 Lumada Innovation Hub DX Producer
野々峠 裕文	株式会社オージス総研 テクノロジーイノベーション本部長	内山 卓也	芙蓉総合リース株式会社 ビジネスプロセス・IT システム改革プロジェクトチーム 参事役
市野郷 学	オープンテキスト株式会社 EIMエバンジェリスト	野田 純也	株式会社みずほフィナンシャルグループ グループCIO付
広瀬 義行	オリックス銀行株式会社 IT統括部 担当部長	多賀 洋志	三井E&Sシステム技研株式会社 ソリューションサービス事業本部 HRソリューション事業部長
本橋 真美	カーズ株式会社 営業部 副部長		三井住友ファイナンス&リース株式会社 データマネジメント部 プロジェクトリーダー
梅本 潤	関西電力株式会社 IT戦略室 部長	小野塚 里沙	株式会社ミライト・ワン・システムズ デジタルイノベーション事業本部 本部長
坂入 啓一	株式会社関電システムズ イノベーション共創本部 事務システム部長	郷 宏行	株式会社村田製作所 共通基盤技術センター システムデザイン部 シニアエンジニア
山崎 晃弘	KDDI株式会社 経営戦略本部 Data & AIセンター グループリーダー	徳本 直樹	明治安田生命保険相互会社 執行役員常務 情報システム部長
鈴木 貴博	株式会社CAC Holdings 執行役員 R&D担当 兼 R&D本部長 兼 CTO	前田 宏明	理研ビタミン株式会社 草加工工場 生産技術課 生産技術係 係長
藤田 祐介	株式会社GCAP 代表取締役	石川 照人	立教大学 経営学部 特別専任教授
入江 宏志	DACコンサルティング 代表・コンサルタント・データサイエンティスト	佐々木 宏	株式会社YTAL 代表取締役
Aram Zinzalian	DATAZORA株式会社 CEO	北郷 裕太郎	
佐々木 典子	Checkout株式会社 代表取締役 カントリー・マネージャー		

(敬称略・会社・団体名50音順) 2026年8月18日時点

各回プログラム・内容

※プログラム・講演者につきましては変更となる場合がございます。講演タイトルは仮題を含みます。

第1回 11月19日(木) AI時代のデータ活用と価値創出

ハイブリッド

『データドリブンを加速させるデータ活用基盤構築』

三井住友ファイナンス&リースでは全社的なデータ活用を支える内製BIプラットフォーム「Intelligence Hub」を構築し、現場主体のデータ活用と意思決定の高度化を進めて参りました。本講演では、構築に至った背景や課題、全社への展開・定着に向けた取り組みと成果を紹介するとともに、生成AI時代を見据えたAI-Readyなデータ基盤と、今後の展望についてお話しします。

三井住友ファイナンス&リース株式会社
デジタル推進本部 データマネジメント部
リードスペシャリスト
實方 弘樹 氏

『人と社会を起点とした人工知能技術の社会実装とデジタル変革～共創的アプローチとプラットフォーム～』

生成AIをはじめ人工知能技術の社会実装が進む中、企業にはAIを導入するだけでなく、現場に蓄積された独自のデータや知見を活かし、新たな価値につなげていくことが求められています。本講演では、実社会のデータから価値を生み出すAI活用の考え方や、人とAIがともに進化する仕組み、共創によるデジタル変革のあり方について、AI技術の原理と最新動向や実践事例を交えて解説します。

国立研究開発法人産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員
人工知能技術コンソーシアム 会長
一般社団法人 人工知能学会 会長
本村 陽一 氏

第2回 12月21日(月) AIの社会実装とガバナンス

オンライン

『日立が挑む"フィジカルAIの使い手"戦略と現場実装』

生成AIやAIエージェントの進化により知的業務の変革が加速する中、AIはサイバー空間から現実世界へと活用領域を広げています。本講演では、人手不足や技能継承といった社会課題の解決に向けて、製造、物流、エネルギー、社会インフラ分野で進むフィジカルAIの取り組みを紹介します。さらに、今後の「自律進化工場」の実現に向けた道筋を展望します。

株式会社 日立製作所
AI CoE
Deputy Head of AI CoE
吉田 順 氏

『AIエージェント時代を見据えた NECのAIガバナンスの取り組み』

AIエージェントの活用が進む中、企業にはAIの利活用を促進するとともに、適切にリスクを管理し、信頼を確保する取り組みが求められています。本講演では、AIネイティブカンパニーの実現に向けたNECのAIガバナンスの取り組みを、推進体制や運用上の課題、実践を通じて得られた知見を交えてご紹介します。

日本電気株式会社
デジタルトラスト推進室
シニアマネージャー
加藤 敏洋 氏

第3回 2月5日(金) データを使いこなす実践と仕組み

オンライン

『データ分析から商品・サービス改善につなげる取り組み』

バンダイでは、年間約20万件のお客様の声（VOC）を分析し、商品・サービスの改善や品質向上に活用しています。本講演では、VOCを単なる問い合わせ対応で終わらせず、データとして蓄積・可視化し、品質基準の見直しや商品開発へ反映する取り組みをご紹介します。また、組織知として活用するためのデータ活用基盤の整備や、AI活用への展望についてもお話しします。

株式会社バンダイ
プロダクトマネジメント部相談センターチーム
マネージャー
中田 京子 氏

『データメッシュによるデータ・AI民主化に向けた変革』

東京ガスグループではデータメッシュ型アプローチによりデータ・AI活用の民主化に向けて様々取り組みを進めています。本講演では、データメッシュに取り組んだ背景や推進方法、データマネジメント、AI活用事例などについてご紹介します。

東京ガスiネット株式会社
EA統括部 AI・データ基盤開発グループ
グループマネージャ
古川 道信 氏

第4回 2月19日(金)・20日(土) 現地視察（大阪府・兵庫県）

Special Program

『現場から未来を描くAI・先端技術の実装最前線』

- 「大阪地下駅で体現するJR 西日本技術ビジョンへの挑戦」
(フルスクリーンホームドア等のご紹介)
- 「鉄道事業の中で磨き上げたAI技術のご紹介」
(AI故障予測、AI画像解析技術)
西日本旅客鉄道株式会社

- Microsoft AI Co-Innovation Lab KOBE
- 一般社団法人 AI Co-Innovation Labs KOBE 活用推進協議会
Microsoft共同運営
協力：川崎重工業株式会社

第5回 3月5日(金) AI・デジタルが拓くビジネスと社会の未来

ハイブリッド

『AIがもたらす新しいコマース～Agentic Commerceから業務最適化まで～』

顧客がものを買う体験と、それらを売る事業者の業務運用をAIが大きく変えようとしています。世界中の顧客と事業者に使われているコマースプラットフォームShopifyが、OpenAI、Google、Metaといった巨大テック企業と組み、自社開発のAIエージェントも駆使しながら、どのようにしてAI時代のコマースの最適解を製品として提供しているのか、事例やデモ、トレンドなどを交えてお話しします。

Shopify Japan 株式会社
パートナー事業部
シニアパートナーソリューションエンジニア
岡村 純一 氏

『「デジタル社会の実現に向けた重点計画」-デジタルにより目指すべき社会の姿と推進方針-』

デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会を目指すことで「誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化」につなげる。AI等のデジタル技術やデータが加加速度的な変革をもたらす中、ルールや組織も変化を前提にした「責任あるアジャイルガバナンス」を目指す。

デジタル庁
省庁業務サービスグループ
審議官
奥田 直彦 氏